

公益社団法人当道音楽会 職格選考について

準会員規程、職格選考規程、参考基準一覧表もご確認ください。

1. 選考課題曲（平成27年4月～）

中授導、大授導の三絃、勾当級は箏・三絃共に2曲の中から1曲を選択して下さい。

職 格		曲 名		職 格		曲 名	
少授導	箏	※六段の調(本手)		少勾当	箏	楓の花 春の曲	
	三絃	六段の調			三絃	夜々の星 難波獅子	
中授導	箏	※八段の調(本手)		中勾当	箏	明治松竹梅 秋の曲	
	三絃	ままの川 夕顔			三絃	新浮舟 茶の湯音頭	
大授導	箏	※十段の調(本手)(みだれ)		大勾当	箏	五段砧(高音)(本雲井調子) 冬の曲	
	三絃	けしの花 松の寿			三絃	四段砧(本調子) 吾妻獅子	

・調絃は済ませてあります。 ・箏の調絃は全てㇿ越(D) ※ の演奏は高音で ・楽譜の使用可

2. 選考日時・場所について

① 本部での選考 : 3月・9月の第二日曜日 (本部での選考は1名でも実施)

② オンライン/地方選考: 4月・10月の第二日曜日

※本部以外での選考実施についてはお早めに事務局へお問い合わせ下さい

〔 地方選考は原則5名以上の受験申込みがあれば、②にこだわらず要望の日時に行う事が出来ます。
5名未満の場合 本部での選考へ申し込んで下さい。近傍の受験希望者と合わせての実施も可能です。 〕

3. 演奏方法について（職格選考規程をご確認ください。）

授導級…箏、三絃の各課題曲を職格ごとに、受験者まとめて一緒に演奏する。

（希望すれば一人での演奏 又は 師匠と一緒に演奏も可） 師匠のみ見学も可

勾当級…本人のみ1名ずつ演奏（75歳以上は師匠と一緒に演奏が可能）師匠のみ見学も可
各受験者の楽譜をお使い下さい。楽器は当道会指定のものを使います。

4. 申込みについて

希望する選考実施日の1ヵ月以上前 ・職格申請書をホームページ会員専用ページ「各種申請書」からダウンロードして下さい。郵送をご希望の方は送付先住所氏名を記入し切手を貼った返信用封筒を事務局迄お送り下さい。追って申込書お送りいたします。

※職格申請書…受験者、師匠（申込者）、親師匠、支部長の押印が必要です。

- ・少授導は奥伝取得後受験可。免状取得年月も忘れず記入。
- ・希望する選考毎に毎回書類を作成して提出して下さい。（過去の申請書等の再利用は不可）
- ・前回の職格取得より、授導級…半年後/勾当級…1年後に昇格選考を受けることができます。

1ヵ月前まで（期限厳守） 必要書類と選考費用（下記参考）を郵送（消印可）して下さい。

↓
締切後 決定次第、選考当日の時間割等を各師匠（又は支部長）へ連絡いたします。

5. 選考費用

¥11,000.-（親師匠、支部長を通して職格申込書等を添えて本部へ納入）

6. 選考終了後の流れ

合否は選考同日に発表。合格した方は職格料等規定の料金を選考日後1ヵ月以内に本部に納めて下さい。（料金については参考基準一覧表をご確認ください。）

職格辞令等のお渡しは、納金確認後3、4週間ほどかかります。

7. 正会員（少授導）が箏、三絃 どちらかのみの中授導を受験する場合、合格後は箏中授導、もしくは三絃中授導の職格で、正会員の扱いです。大授導については残っている職格を取得後に昇格できます。

8. 尚、免状、称号については従前通りです。（称号は正会員のみ申請可）